

## コロラド州：小麦作柄と気象状況

2004年5月4日

2004年5月2日現在：

4月末から5月初めのコロラド州の天候は、降雨そして低温であった。1週間の農作業稼働日数は4.2日であった。気温が低かったことより、降雨は土壌水分の改善させた。

冬小麦の77%が節間成長に入り、5%が出穂した。小麦の生育は昨年並びに5年平均（平年）より早い。作柄状況は良く Very Poor～Fair が82%の状況であった。

土壌水分：5月2日現在

	Very Short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil (%)	5	23	69	3
Subsoil (%)	37	40	23	0

成育段階：5月2日現在

Winter Wheat	This Week	Last Week	Last Year	5-Yr. Average
Headed (%)	5	0	2	2

作柄状況：5月2日現在

	Very Poor	Poor	Fair	Good	Excellent
Winter wheat (%)	20	29	31	18	2

2004年3月付け農務省発表の冬小麦作付面積実績：

2001年産～2004年産作付面積

	Area Planted (1,000 acres)			
	2002	2003	2004	2004/2003
Winter wheat	2,350	2,600	2,300	88 %

2001～2003年産単位収量及び生産量（2004年1月USDA発表）

Crop	Yield bushels/acre			Production (1000 bushels)		
	2001	2002	2003	2001	2002	2003
Winter W.						
Colorado	33.0	22.0	35.0	66,000	36,300	77,000

当該作柄レポートに関するご質問等は下記までにお問い合わせ致します。

小川正晃 : Email [ogawa.max@omicnet.com](mailto:ogawa.max@omicnet.com)